



第78回 (2023年度)

日本セラミックス協会

功労賞, 学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞 表彰

本会会員に贈られる功労賞, 学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞については, 選考委員会において, 被推薦候補者(功労賞は被推薦有資格者名簿から;学術賞23件, 進歩賞14件, 技術賞6件, 技術奨励賞4件)について慎重に選考の結果, 第78回(2023年度)受賞候補者として次の28件の方々を選び, 2023年度第3回理事会(2023年11月30日開催)に諮られ受賞者として決定しました. ここに受賞者の業績推薦理由を紹介します.

なお, 表彰式は, 来る2024年6月7日(金)(コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル)で開催を予定しています.

受賞者一覧

[功労賞 4件]

セラミックスに関する産業および科学・技術の振興, 後進の育成指導, 伝統技術の継承等の諸活動および本会の運営において優れた功績のあった方に贈られる賞

- ・韓国セラミック技術院 勝木 宏昭
- ・日本大学 三五 弘之
- ・旭硝子財団 杉本 直樹
- ・大阪公立大学 横川 善之

[学術賞 7件]

セラミックスの科学・技術に関する貴重な研究をなし, その業績特に優秀な方に贈られる賞

- ・京都大学 陰山 洋
- ・山梨大学 武井 貴弘
- ・信州大学 手嶋 勝弥
- ・大阪公立大学 藤村 紀文
- ・東京工業大学 保科 拓也
- ・東京大学 溝口 照康
- ・名古屋大学 山内 悠輔

[進歩賞 8件]

セラミックスの科学・技術に関する学術上優秀な研究業績を発表した方に贈られる賞

- ・名古屋大学 朝倉 裕介
- ・東京大学 伊與木 健太
- ・東京理科大学 高木 優香
- ・広島大学 樽谷 直紀
- ・産業技術総合研究所 中島 佑樹
- ・東京大学 馮 斌
- ・信州大学 村井 一喜
- ・名古屋大学 山本 瑛祐

[技術賞 5件]

セラミックスの科学・技術に関し, 製品の開発や工業化等に特に顕著な業績のあった方に贈られる賞

- ・(株)ノリタケカンパニーリミテド
菊川 結希子
ほか 前野 吉秀, 鈴木 祥浩
- ・第一稀元素化学工業(株)
高井 優行
- ・日本ファインセラミックス(株)
田中 宏
ほか 熊谷 光浩, 山口 誠, 佐藤 健太
- ・日本ガイシ(株)
新野 真紀子
ほか 谷島 健二
- 日揮ホールディングス(株)
長谷川 裕晃, 寺谷 彰悟
- ・TOTO(株)
鳩野 広典
ほか 浮貝 沙織
- 南京東陶有限公司
目木 嘉
- TOTO(株)
寺本 篤史

[技術奨励賞 4件]

セラミックスの科学・技術または工業技術上優秀な業績を発表した方に贈られる賞

- ・(株)東芝 草間 知枝
- ・京セラ(株) 佐田 貴生
- ・AGC(株) 澤村 茂輝
- ・(株)IHI 山崎 直樹

功労賞選考委員会 委員長: 村田 恒夫, 委員: 新原 皓一, 安田 榮一, 藤本 勝司, 明渡 純, 須山 章子, 幸塚 広光, 黒木 有一

学術賞・進歩賞・技術賞・技術奨励賞選考委員会 委員長: 幸塚 広光 委員: [学術賞・進歩賞選考分科会] 柿本 健一, 岸本 昭, 高橋 雅英, 川下 将一, 関野 徹, 藤代 芳伸, 増本 博, 小原 真司
[技術賞・技術奨励賞選考分科会] 若村 正人, 仲川 彰一, 田辺 稔貴, 山崎 博樹, 諏訪 充史, 伴野 晃一

Recipients of The 78th CerSJ Awards

注) 写真は日本セラミックス協会 功労賞, 学術賞, 進歩賞, 技術賞, 技術奨励賞牌 (径7 cm, 中央部厚さ1 cm, デザイン 木村四郎氏)

技術賞

金属セラミックス複合材料の 加圧浸透法による超大型製品の開発



たなか ひろし
田中 宏氏



くまがい みつひろ
熊谷 光浩氏



やまぐち まこと
山口 誠氏



さとう けんた
佐藤 健太氏

FPD 露光装置が2000年代後半から急速に大型化したのに伴い、メーターサイズを超える大型セラミックス部品の要求が高まっている。ランクサイド法による金属セラミックス複合材 (SiC:Al=70:30) は、大型構造部品の製作は可能だが、アルミニウムの凝固収縮巣や Al_4C_3 の生成等の課題があった。一方、高圧含浸による複合化は、より緻密で化学反応の影響も受けにくく、品質の改善が期待できるが、高圧による装置制約のため大型化が困難という課題を抱えていた。このような状況下、熊谷らは複合化に必要な浸透圧力を見極める事で、高圧が不要な条件を見出し、超大型金属セラミックス複合材の加圧浸透による複合化技術を開発した。また、大型化する中で中間体であるセラミックス多孔体の強度不足や複合化後の取り出しに膨大な加工を要する等の新たな課題が生じたが、これらも各々特許化した技術により解決し、工業化に成功した。今では、本技術により製造される超大型金属セラミックス複合材料がFPD露光装置

の高精細化や半導体検査装置の高精度化に貢献している。

これらの業績は、日本セラミックス協会技術賞に値するものとして推薦する。

所属等

田中 宏 日本ファインセラミックス(株)
代表取締役社長

熊谷光浩 日本ファインセラミックス(株)
生産本部 セラミックス製造部 課長

山口 誠 日本ファインセラミックス(株)
営業本部 MMC 営業部 次長

佐藤健太 日本ファインセラミックス(株)
生産本部 セラミックス製造部 主任